

## 抗菌力試験結果報告書(簡易試験)

2021年 12月 21日

株式会社シナネンゼオミック



【1】検体名 「木守り専科 抗ウイルス(+抗菌)」塗装アクリル樹脂プレート

## 【2】試験内容

試験方法 : JIS Z 2801<sup>2012</sup>により評価  
 被覆フィルム : PE フィルム (40 mm × 40 mm)  
 試験菌液接種量 : 0.4mL  
 試験片の清浄化 : UV10 分間照射  
 逸脱事項など : N=1 で試験を実施  
 試験試料を前乾燥 (50°C, 3日間) させた後に試験を実施  
 試験菌液の培地濃度を黄色ブドウ球菌は 1/1NB、  
 大腸菌は 1/10NB で試験を実施  
 接種直後の生菌数測定には PE フィルムを使用

## 【3】試験結果

1/1NB

単位 : CFU/cm<sup>2</sup>

		黄色ブドウ球菌 (NBRC12732)	
試料名	培養時間	菌数	抗菌 活性判定
対照	接種直後	1. 8 E 4	
		8. 4 E 7	
未添加品	24 時間後	E 6	
銀系無機抗菌剤 7%添加品		E 3	A
銀系無機抗菌剤 10%添加品①		ND	A
銀系無機抗菌剤 10%添加品②		ND	A

1/10NB

単位 : CFU/cm<sup>2</sup>

		大腸菌 (NBRC3972)	
試料名	培養時間	菌数	抗菌 活性判定
対照	接種直後	1. 4 E 4	
		2. 2 E 7	
未添加品	24 時間後	E 3	
銀系無機抗菌剤 7%添加品		ND	A
銀系無機抗菌剤 10%添加品①		ND	A
銀系無機抗菌剤 10%添加品②		ND	A

表中の“E”は指数の意味である。(例 : E 5 = 1 ~ 9 × 10<sup>5</sup>)

“ND”は検出せず。

【4】抗菌活性判定（決め方）

- |                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| A：無加工品に比べ抗菌効果があり        | (無加工品と加工品の菌数の差が3桁以上)  |
| B：無加工品に比べ抗菌効果を有する可能性が高い | (無加工品と加工品の菌数の差が2桁)    |
| C：無加工品に比べ抗菌効果がない        | (無加工品と加工品の菌数の差が1桁以下)  |
| —：判定不可                  | (無加工品の菌数がE2未満、無加工品なし) |

以上